

## H. P. Report

第16号

発行責任者 三菱電機株式会社 北陸支社 官公システム課 稲崎義明

## 2001年の年頭にあって

2001年となり、とうとう21世紀になってしまったのですが、年頭の文書はあいも変わらずとなりそうです。とはいってもせつかく新世紀が始まったのですが、今世紀のコンピュータの発達についての予想と行きたいところですが、この25年間の変化を見れば世紀にわたっての予想はできないものがあります。それよりも誰かが言っていましたが、今世紀の終わりに人間が地球上に存在できるか自体確信を持っていないのかもしれない。

では2001年ですが、去年も書いたような気がします。がだんだんパソコンの役割が変化していくのではないのでしょうか。パソコンを取り巻く環境がずいぶん変わってきています。これまで高価であった通信回線への常時接続が、NTTのフレッツ・ISDNによって一気に普通の家庭までの普及が可能となり、都会（書いてみてなんか変な感じですが）ではADSLによる高速常時接続がサービスとなっています。フレッツ・ISDNでは64kbpsですが、ADSLでは512kから1.6Mまで高速になります。こうなればそれほどストレスがなくなり自由に使えるのではないのでしょうか。そのような環境下で情報機器はどうなるか。家庭内にLANを構築することはこれまでのようにケーブルの配線が必要であれば大変でしたが、今は無線LANが11Mまで高速になっています。その機能が機器に組み込まれていけば意識せずに使えるのではないのでしょうか。BSでデジタル放送が始まり、5年で地上波でのデジタル放送が始まります。いろいろな情報がいろいろなところから降り注いでくるようになってきます。そんなものが必要になるのかと思われていたホームサーバですが、携帯電話で設定しておけば自動で情報を定期的書き換える機能を持ったものがありますが、同じように自分で必要な情報を設定しておけば、デジタル放送、インターネットを問わず情報を蓄えておくところが必要なわけですから普及するようになるのかもしれないのではないかと考えるようになりました。その場合情報を引き出すのが本来パソコンの役割なのでしょうが、そんなものを使う必要はないのかもしれない。デジタル放送の情報を見るのであれば対応したアダプタとテレビがあればすむわけですし、必要などころで必要な情報を取り出すのであれば、それぞれの機器、例えば冷蔵庫、電子レンジなどが個々に限定された機能を持てばよいわけですから汎用的なものであるパソコンは必要ないわけです。また、本来パソコンで行っていた作業についても、高速な回線になればインターネット上で必要なものを選択して使えば言い訳ですから、これまでのようなプログラムをインストールするということも考える必要はなくなります。パソコンはすぐ新しいものが出てくるということがありますが、インターネットに接続できるだけであればそれほど高価なものにはならないのではないのでしょうか。携帯電話では2年から3年で機種変更するそうですが、インターネット用の端末もその程度のサイクルで十分でしょうし、プロバイダ側のサービス内容が新しくなってもそれにハードで対応する必要がなければ買い替えサイクルは伸びるはず。インターネットの常時接続環境が一般化すれば、情報家電やパソコンを含めた端末に対する考え方も変わるのではないのでしょうか。

21世紀に入った今年、社会構造はネットワーク社会になっていこうとしています。その中で情報弱者も出てくるのでしょうか、実際ネットワークに対応できないことが問題であり、本当に対応処置をしなければならぬほどのものであるのかどうかはまた別の問題であるような気がしてきているのですが.....

(情報誌トピックス)

○日経エレクトロニクス 1月1日号

特集 「個」が開く新世紀の扉

→再編が進む国内エレクトロニクスメーカー。他と同じことをやっていると生き残れない。各企業には他者との違いがわかる「顔」の見える技術が必要となってきた。研究開発も個性の時代になってきている。

○日経バイト 1月号

特集 実践!ネットワークトラブルシューティング

→ネットワークが遅くなった。急にインターネットが繋がらなくなった。セキュリティが心配。などのネットワークに関するトラブルシューティングは、ネットワークの構築段階であれば、いろいろな情報があるが、運用が始まってからのトラブルにはいろいろな原因があり、どこが原因なのかも含めて千差万別である。事例を中心にトラブルシューティング。

特集 ベールを脱ぐ J a v a搭載 iモード

→今年、D o C o M oの iモードに J a v aが搭載される。ただ情報を見るだけだった iモードから J a v aを搭載することによって何がどう変わるか。携帯上でプログラムを動作させることによってゲームや内部データ処理によってこれまでの iモードが格段に拡張する。

○INTEROP 2月号

特集 W e bサービス運用バイブル

→アプリケーションといえばW e bが前提となってきたが、インターネットを経由して何をサービスするのか、予算との兼ね合いでどうなるのか。必要となるキャパシティプランニングから、セキュリティ対策まで。

解説 インターネット企業が直面する旧経済の法則

→インターネット上では一見いろいろなことが自由にやれるように見える。しかし、ビジネスの基本法則、法の戒めから逃れることはできない。著作権法、独占禁止法、詐欺法は都合よく居眠りはしてくれるわけではない。

○ASCII 1月号

特集 このIT語を知れ!!

→21世紀幕開けとともに、この10年を生き抜くために必要な最重要キーワード。

特集 初めての増設/拡張

→メモリ、ハードディスク、DVD-ROM、CD-R/RWなど安くなって増設したいがどうすればいいか。増設、拡張の仕方を懇切丁寧に紹介。

企画 速報!!Microsoft Office 10

→もうテストが始まっているOffice 10。追加となる新アプリ「D e s i g n e r」と新機能は。各機能の拡張ポイントと日本語対応について。

○PC STYLE 21 1月号

特集 無線LAN&インターネット完全導入ガイド

→低価格、高速化となり身近になってきた無線LAN。インターネットに接続するならいろいろな方法があるが、それぞれのケースごとに構築方法の紹介。

○アスキー・PC 2月号

特集 デジタル「超」収納術

→雑誌から服や靴までパソコンを使って収納する。雑誌などはスキャナでCD-Rに、服や靴など入れた箱に内容物の写真を貼り付けたりどこに入っているかを管理する。レコード、カセットCDやビデオまでパソコンに取り込んで整理、保存する。

特集 ダウンロード&解凍ファイル活用術

→プログラムやデータのダウンロードについて、ダウンロードの仕方から解凍方法、ダウンロードファイルの注意点まで。

○DOS/V magazine 1月15日号

特集 戦略製品先取り大検証

→新製品がいろいろ出てきているホットなジャンルの製品を最先端で先取りして検証する。

特集 徹底チェック!ADSL&CATV

→1.5Mbpsの通信速度が使えるCATVとADSL。その技術解説からエリアの紹介と必要な機器、セキュリティについて。両方使えるようになったらどちらを使えばいいか。

特集 ノートPCキーボードマニアックス

→ノートPCで気にしなければならぬキーボード、ポインティングデバイス。その構造からどのように使えばいいか。